

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東  
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 直己  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 TEL 053-433-4111  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	33,508	△24.4	△356	—	△722	—	△1,747	—	△1,873	—	△1,138	—
2020年3月期第1四半期	44,311	△4.6	2,678	△12.4	2,368	△33.3	1,270	△31.5	1,020	△30.4	△176	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△126.37	—
2020年3月期第1四半期	68.83	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	159,901	82,112	72,819	45.5	4,914.14
2020年3月期	147,515	84,357	74,777	50.7	5,046.30

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当 り当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	173,000	5.9	3,000	△34.6	2,200	△51.6	△700	—	△2,000	—	△134.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	14,820,000株	2020年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,776株	2020年3月期	1,776株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	14,818,224株	2020年3月期1Q	14,818,306株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、前第4四半期の自動車販売減少基調に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による企業の工場生産停止や設備投資延期等の影響も加わり、個人消費も落ち込んでいる状況です。海外においては、中国地域にて新型コロナウイルス感染症からの回復基調を示し、生産も通常レベルに持ち直し始めましたが、他地域においては、未だ収束が見えない状況であり、経済活動に与える影響は甚大で先行き不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、335億8百万円(前年同期比24.4%減)、営業損失3億5千6百万円(前年同期は営業利益26億7千8百万円)、税引前四半期損失7億2千2百万円(前年同期は税引前四半期利益23億6千8百万円)、四半期損失17億4千7百万円(前年同期は四半期利益12億7千万円)、親会社の所有者に帰属する四半期損失18億7千3百万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益10億2千万円)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### (日本)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減や海外からの収入減等の減収影響があり、売上収益81億7千万円(前年同期比27.1%減)、営業損失10億円(前年同期は営業損失8千7百万円)となりました。

#### (北米)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、売上収益40億6千9百万円(前年同期比71.2%減)、営業損失7億5千2百万円(前年同期は営業利益3億5千7百万円)となりました。

#### (アジア)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、売上収益18億4千2百万円(前年同期比75.9%減)、営業損失8億9千2百万円(前年同期は営業利益6億6千9百万円)となりました。

#### (中国)

顧客からの受注増による増収効果により、売上収益227億7千2百万円(前年同期比45.8%増)、営業利益24億9千4百万円(前年同期比65.3%増)となりました。

#### (その他)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、売上収益は4億8百万円(前年同期比72.6%減)、営業損失1億7千4百万円(前年同期は営業利益8千7百万円)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に現金及び現金同等物や営業債権及びその他の債権が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ123億8千6百万円増加し、1,599億1百万円となりました。

負債につきましては、主に営業債務及びその他の債務や借入金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ146億3千2百万円増加し、777億9千万円となりました。

資本につきましては、主に利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ22億4千6百万円減少し、821億1千2百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は244億3千1百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は64億7千6百万円(前年同期は30億5千7百万円の獲得)となりました。これは主に減価償却費及び償却費や営業債務及びその他の債務の増加による収入がありましたが、営業債権及びその他の債権の増加や棚卸資産の増加による支出が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は11億2千5百万円(前年同期比54.2%減)となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は87億4千5百万円(前年同期は19億6千2百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支出等による減少がありましたが、借入金の純増額による収入が上回ったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、現時点において入手できる情報や予測等に基づき、連結業績予想の算定が可能になりましたので、公表いたします。

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
今回予想値	173,000	3,000	2,200	△700	△2,000

なお、第2四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル105円としております。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,866	25,438
営業債権及びその他の債権	36,430	46,814
棚卸資産	22,319	23,313
その他の流動資産	2,577	2,306
流動資産合計	85,192	97,871
非流動資産		
有形固定資産	56,686	56,938
無形資産	950	990
退職給付に係る資産	529	520
繰延税金資産	2,690	2,484
その他の非流動資産	1,467	1,098
非流動資産合計	62,323	62,030
資産合計	147,515	159,901
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	44,049	49,093
借入金	6,731	16,629
未払法人所得税等	590	1,036
その他の流動負債	3,700	3,080
流動負債合計	55,070	69,838
非流動負債		
借入金	2,256	2,112
退職給付に係る負債	2,540	2,578
引当金	1,293	1,285
繰延税金負債	479	415
その他の非流動負債	1,519	1,561
非流動負債合計	8,088	7,951
負債合計	63,158	77,790
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	8	8
利益剰余金	76,480	74,074
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	△3,463	△3,015
親会社の所有者に帰属する持分合計	74,777	72,819
非支配持分	9,580	9,293
資本合計	84,357	82,112
負債及び資本合計	147,515	159,901

## (2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上収益	44,311	33,508
売上原価	37,524	30,093
売上総利益	6,787	3,415
販売費及び一般管理費	4,203	3,794
その他の収益	118	60
その他の費用	23	37
営業利益 (△は損失)	2,678	△356
金融収益	113	117
金融費用	423	484
税引前四半期利益 (△は損失)	2,368	△722
法人所得税費用	1,098	1,025
四半期利益 (△は損失)	1,270	△1,747
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	1	△1
純損益に振替えられることのない項目合計	1	△1
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,447	609
純損益に振替えられることのある項目合計	△1,447	609
その他の包括利益(税引後)合計	△1,446	609
四半期包括利益	△176	△1,138
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	1,020	△1,873
非支配持分	250	126
四半期利益 (△は損失)	1,270	△1,747
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△266	△1,425
非支配持分	91	287
四半期包括利益	△176	△1,138
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属) 基本的1株当たり四半期利益 (円) (△は損失)	68.83	△126.37

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2019年4月1日残高	1,754	8	76,479	△3	11	
四半期利益(△は損失)			1,020		0	
その他の包括利益					0	
四半期包括利益	—	—	1,020	—	0	
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—	—	
2019年6月30日残高	1,754	8	76,965	△3	11	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2019年4月1日残高	△397	△387	77,852	10,176	88,027
四半期利益(△は損失)		—	1,020	250	1,270
その他の包括利益	△1,287	△1,286	△1,286	△159	△1,446
四半期包括利益	△1,287	△1,286	△266	91	△176
配当金		—	△533	△207	△741
所有者との取引等合計	—	—	△533	△207	△741
2019年6月30日残高	△1,684	△1,673	77,052	10,059	87,111



(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2020年4月1日残高	1,754	8	76,480	△3		10
四半期利益 (△は損失)			△1,873			
その他の包括利益						△0
四半期包括利益	—	—	△1,873	—		△0
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2020年6月30日残高	1,754	8	74,074	△3		9

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2020年4月1日残高	△3,472	△3,463	74,777	9,580	84,357
四半期利益 (△は損失)		—	△1,873	126	△1,747
その他の包括利益	448	448	448	161	609
四半期包括利益	448	448	△1,425	287	△1,138
配当金		—	△533	△574	△1,107
所有者との取引等合計	—	—	△533	△574	△1,107
2020年6月30日残高	△3,024	△3,015	72,819	9,293	82,112

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	2,368	△722
減価償却費及び償却費	2,150	2,075
金融収益及び金融費用 (△は益)	△33	△62
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,667	△10,594
棚卸資産の増減額 (△は増加)	248	△992
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,733	4,633
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△49	△14
その他	△599	△470
小計	4,152	△6,146
利息の受取額	114	120
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△80	△54
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,130	△397
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,057	△6,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△48	18
有形固定資産の取得による支出	△2,445	△1,049
有形固定資産の売却による収入	84	13
無形資産の取得による支出	△46	△108
投資有価証券の売却による収入	—	1
貸付金の回収による収入	1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,453	△1,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△90	10,008
リース負債の返済による支出	△190	△179
長期借入金の返済による支出	△286	△208
配当金の支出額	△527	△525
非支配持分への配当金の支出額	△869	△350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,962	8,745
現金及び現金同等物に係る換算差額	△789	443
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,148	1,588
現金及び現金同等物の期首残高	26,224	22,843
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,076	24,431

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)

## 2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	7,021	14,024	7,012	14,941	1,314	44,311	—	44,311
セグメント間の内部 売上収益	4,183	114	624	677	177	5,775	△5,775	—
計	11,204	14,138	7,636	15,618	1,491	50,086	△5,775	44,311
営業利益(△は損失)	△87	357	669	1,509	87	2,534	144	2,678
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	113
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	423
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,368

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。  
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。  
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	5,274	4,003	1,519	22,444	269	33,508	—	33,508
セグメント間の内部 売上収益	2,897	66	323	329	139	3,754	△3,754	—
計	8,170	4,069	1,842	22,772	408	37,262	△3,754	33,508
営業利益(△は損失)	△1,000	△752	△892	2,494	△174	△324	△32	△356
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	117
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	484
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△722

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。  
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。  
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。